

幸せつなごうかんざき再生計画【佐賀県・神埼(かんざき)市】

計画概要

○本市は、佐賀県の東部に位置し、北に脊振山麓の尾根が広がる自然豊かな地域で、市の中心を縦断する城原川流域は、古くから、米、野菜ほか農産物・園芸生産が盛んであり、恵まれた水資源を活用した第一次産業が当地域の基幹産業となっている。

○しかし、近年の生活様式の向上に伴い、家庭等からの生活排水の増大が原因で河川等の水質汚濁が進んでいる。また、全国の汚水処理人口普及率91%に比べて、本市の普及率は75%にとどまっているため、住環境の整備の遅れが移住・定住の支障となり、市内人口の減少が喫緊の課題となっている。

○そこで、行政と地域住民が一体となり、公共下水道と浄化槽を一体的に整備することで、恵まれた自然の再生と居住環境の向上に努め、地域に暮らす人々がみんなで支え合い、誇りと笑顔あふれるまちづくりを目指し、快適な住環境の確保と公共用水域の水質保全を図り、市内への定住促進に繋げる。

地域再生計画の区域

佐賀県神埼市の全域

計画期間

令和2年度～令和4年度

地域再生計画の目標

項目	現状	目標
市人口減少の抑制 (国立社会保障・人口問題研究所推計値)	31,668人	30,907人 (30,711人)
BOD(放流河川)の改善	4.3mg/L	3.9mg/L

地域再生を図るために行う事業

< 汚水処理施設整備交付金 >

総事業費 3,373百万円(うち国費 1,673百万円)

公共下水道 3,149百万円(うち国費 1,598百万円)
[管路延長(φ150～φ300) L=24,300m]

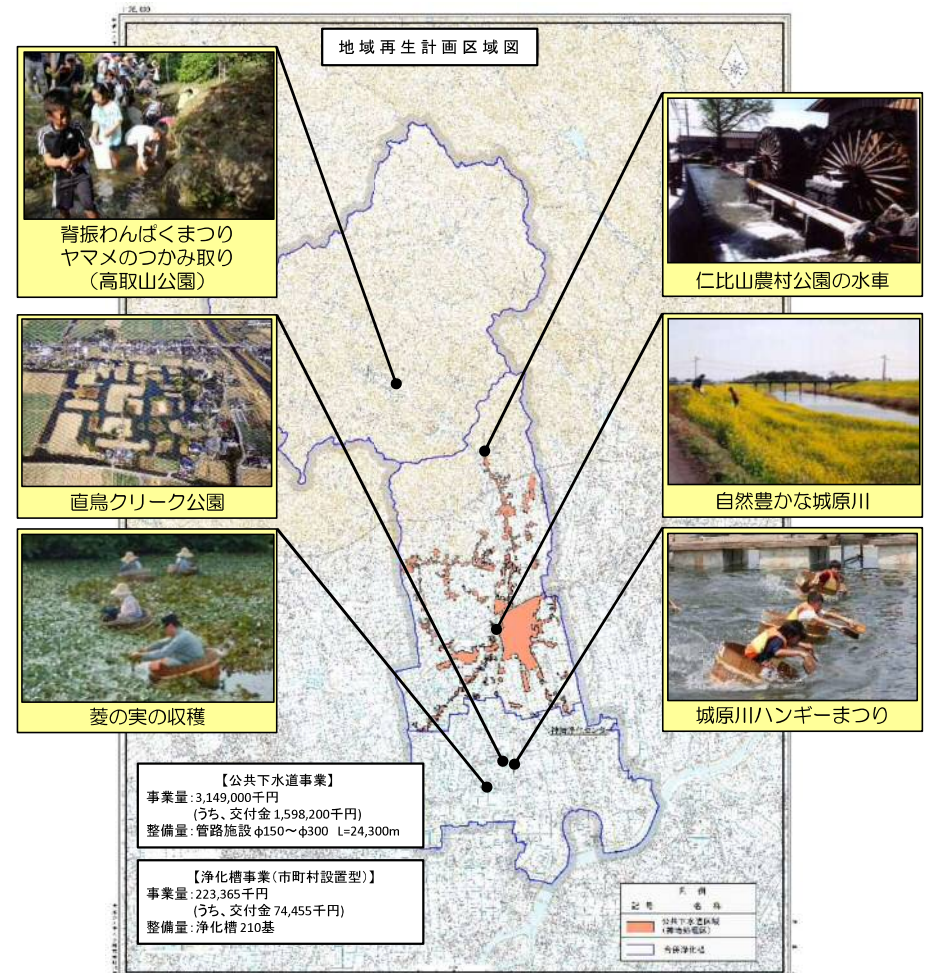
浄化槽(市町村設置型) 224百万円(うち国費 75百万円)
[浄化槽 210基]



マホル蓋デザイン

< その他の事業 >

- ・コミュニティ団体による活動支援(河川敷清掃)
- ・環境学習及び啓発活動(処理施設見学、水切りゴミ袋家庭配布等)
- ・定住促進住宅取得者補助金(市内住宅取得)
- ・マホル蓋デザインを使用したイメージアップ(マホルカード、マホル掛時計、マホルコースター等)



地域再生計画

名称：「幸せつなごうかんざき」再生計画

期間：令和2年度～令和4年度



1:8,000

- 凡 例
- 施工予定範囲 (R2～R4)
 - 公共下水道事業範囲
 - 農業集落排水事業範囲
- ※農排においては公共下水道に接続済 (R2～)

管路施設

神崎市役所

神崎浄化センター

※浄化槽区域の範囲について
千代田町の全域
脊振町の全域
神崎町の一部

